

Touch On Time

導入数NO.1※ クラウド勤怠管理システム 『タッチオンタイム』



導入社数 **37,000**社 利用ID数 **225万**ID

No.1
市場シェア

99.7%
継続率

Touch On Timeで勤怠管理の「大幅な」効率化

導入前



毎月のタイムカード作成
紙に記録されるだけの打刻
締め日にタイムカードの収集



収集されたタイムカードの確認
タイムカードのデータの手計算
給与ソフトにデータの手入力



終了したタイムカードの保管
→ 場所をとる、検索大変

導入後

インターネットで一元管理

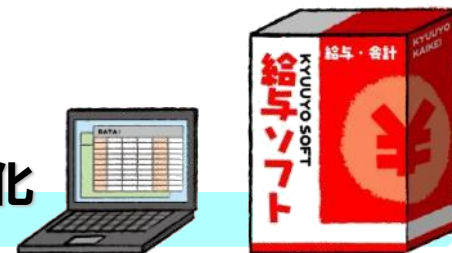
SSL暗号化 Touch On Time SSL暗号化



Touch On Time

指を乗せるだけの楽々打刻！
全店舗・事業所の出退勤状況のリアルタイム確認
設定に基づいた自動計算・シフト管理・予実比較

インターネットを介して全店舗・事業所の勤怠が
リアルタイムに自動計算・給与ソフトにダイレクト！
勤怠データは、5年間の帳票保管、楽々検索！



Touch On Timeの5つのメリット（効果）

- ◇ 煩雑だった手集計や手入力、打刻ミスの確認作業、給料日前のあわただしさに・・・

**集計作業が
激減した**



手集計・手入力
修正作業が

氏名	出勤日数	残業時間	労働時間
大塩 平八郎	10	10.5	80
与謝野 晶子	6	12	67.5
山中 鹿之助	5	8.5	40

ウソのようになくなった

実例) 100名の従業員を抱える企業様にて、3人の事務員が5日間をかけてチェック・集計していた

現行での費用 : 時給1,100円(税込) × 3人 × 8時間 (1日分) × 5日間 ⇒ 合計132,000円(税込)
Touch On Timeの場合 : 月額308円(税込) × 100名 ⇒ 合計30,800円(税込)

費用対効果 101,200円(税込)

- ◇ タイムカードの代打ちやなりすまし等による、勤怠管理のいい加減さ、曖昧さに・・・

**不正打刻が
なくなった**



タイムカードの
不正な打刻



ICカード



携帯

全くなくなった (位置情報)

Touch On Timeの5つのメリット（効果）

- ◇ タイムカードのメ後に本部で集計をしてから、先月分の残業時間を確認していた方に・・・

**就業状況を
リアルタイムで確認**



タイムカードは
月後の集計のみ

氏名	残業時間	労働合計	人件費概算
勤怠花子	35	195	195,000
勤怠太郎	40.2	200.2	200,200
古澤一郎	47.5	207.5	207,500

残業時間も毎日確認できる

- ◇ シフト管理や申請、休暇管理を紙やメール等で煩雑に行っている方に・・・

**ワークフローで
業務効率化**



シフト管理や
申請、休暇管理



ミスなく、業務の手間削減

- ◇ 拠点別に責任者、マネージャーが就業状況を管理したい時に・・・

**各拠点を
権限別に管理**



就業状況を
責任者が管理

ID:	totadmin
PW:	*****
<input type="checkbox"/> IDを保存する	
ログイン	



ID・PASSは無限に作成できる

Touch On Timeの強み

37,000社/225万人が使用しているクラウド勤怠管理システム No.1シェアの実績

システム初期費用不要、**月額308円(税込)**×利用者数なので導入にリスクがありません

1ヶ月の無料お試し期間があるため、実際に運用した後に導入ができます

お客様特有の勤怠ルールにほぼすべて対応できる高機能システム

給与パッケージとの連携も問題なし（CSVデータを取り込めればすべてOK）

サポートは勤怠システム専門スタッフのため、導入後も安心のサポート体制

Touch On Time 機能へのご質問

FAQ – こんなこと出来ますか？

以下のご質問への応えは、全て「**はい、出来ます！**」です。

- あちこちで打刻出来ますか？
→他拠点へのヘルプ・応援で、あちこち移動することがあります。
- 1日複数回勤務に対応できますか？
→朝出勤して一旦帰宅、夕刻もう一度入社する人がいます
- 休憩打刻を1日に何回も出来ますか？
- 休憩は、打刻しないで自動算出出来ますか？
- 徹夜勤務や夜勤、宿直など、24時間体制の勤務に対応出来ますか？
- 有休、半休、特休、振替などの処理は出来ますか？
- シフト管理は出来ますか？
- 残業は、申請・承認による処理に出来ますか？
→自動処理では実態と合わなくなってしまう。
- 部門長や店長が自身の管理する人のデータだけ編集するという設定に出来ますか？
- 打刻忘れや打刻間違いを簡単に見つけられますか？
- 大企業でも利用できますか？ 事例はありますか？
- 急な採用の従業員でもすぐにシステムを利用出来ますか？
→面接してその日から働いてもらうことがあります。
- 変形労働時間制に対応出来ますか？
- INは15分、OUTは5分でまめられますか？
- 時間単位有休取得に対応できますか？
- 週40時間超の自動集計が出来ますか？
- 改正労働基準法に対応できますか？
- 時短勤務の自動集計に対応できますか？



なぜ電話だけのサポートで大丈夫なのか？



クラウドなのでお客様とサポート担当のしている画面は同じ内容

通常のシステムの場合、同じ環境（現場）に行かないとどんな画面を見ているか分かりませんが、クラウドサービスの場合、お客様とサポート担当は同じ画面を見ているので齟齬がありません。

もしも場合はリモートアクセスを使ってサポート

パソコンの操作が不慣れなお客様でも、お客様からのご了解を頂いた上でリモートアクセスがご利用できます。お客様のパソコンを遠隔で操作し、サポート担当がお客様と打合せしながら、設定することができます。

現場にお邪魔するよりも極めて早く、タイムロスなく、気がねなく何度でもご連絡頂くことができ、地域に関係なく同じ品質のサービスを提供できます。

このようなことはありませんか？ 【 担当者様へ 】

○ 導入リスクが高くありませんか？

初期費用あり、登録者課金のため、**導入するリスクが非常に高い。**

⇒導入担当者様の責任になってしまう場合が多い。

TOT : 初期費用なく、利用者課金のため、**導入するリスクが低い。**

⇒最悪の場面に遭遇しても、他社に変えることも可能。

○ 全ての拠点に導入する必要はありますか？

⇒導入当日、各拠点から導入担当者様に大量の問合せで混乱が起こり易い。

TOT : 初期費用なく、利用者課金のため、**順次拠点を増やしていくことが可能。**

⇒一時期に混乱が集中せず、後の導入拠点は運用がスムーズにいく。

○ 設定を急ぐ必要はありますか？

全ての設定が完了して初めてシステムを稼動できる状態となる。

⇒導入前の担当者様負担が大きく、設定ミスの可能性も増える。

TOT : 再計算機能によって、**後から設定しても過去分まで反映される。**

⇒テスト期間に少しずつ設定できるので、通常業務に支障がない。